

## 2-3 再就職の動機と不安について

- (1) 再就職をしたいと思った理由やきっかけ（動機）を複数回答により尋ねたところ、生活費、住宅・教育費、離婚といった生活のための動機が84%を占め、職業経験を生かしたいといった自己実現のためによる動機を上回った。
- (2) 主に「生活のため」と分類した内訳をみると、「生活費」「住宅・教育費」「離婚」の順で多かった。「離婚」「夫の失業・収入減」「死別」をあわせると47%と半数近くとなる。
- (3) 主に「自己実現のため」と分類した内訳をみると、「職業経験や技術・資格をいかす」「働くのが当然、好き」「社会とのつながりを取り戻す」という順で多かった。

表2-3-1 再就職の動機（生活のため）について（複数回答）

	生活のため (重複を除く)	1	2	3	4	5	6
		生活費	住宅費や教育費	離婚	貯蓄	夫の失業・収入減	夫との死別
人数(人) (n=391)	329	188	134	105	81	40	10
%	84%	57%	41%	32%	25%	12%	3%

表2-3-2 再就職の動機（自己実現のため）について（複数回答）

	自己実現のため (重複を除く)	1	2	3	4	5	6
		職業経験や技術・資格をいかす	働くのが当然・好き	社会とのつながりを取り戻す	自分の自由な収入がほしい	子育てが一段落	自分の時間がほしい
人数(人) (n=391)	194	79	74	68	42	27	12
%	50%	41%	38%	35%	22%	14%	6%

- (4) 夫同居と夫非同居で再就職の動機を比べると、夫同居の77%が「生活のため」を挙げつつ、「自己実現のため」も66%が挙げているが、夫非同居では、ほとんど全員(97%)が「生活のため」を挙げ、「自己実現のため」を挙げたのは22%にとどまった。

表2-3-4 夫同居と非同居での再就職の動機について（複数回答）

	生活のため							自己実現のため						
	計 (重複を除く)	生活費	住宅費や教育費	離婚 (準備を含む)	貯蓄	夫の失業・収入減	夫との死別	計 (重複を除く)	職業経験や技術	働くのが当然・好き	社会とのつながり	をとり戻す	自分の自由な収入がほしい	子育てが一段落
夫同居 (n=247)	190	129	105	9	51	39	0	163	64	60	61	35	26	11
	77%	52%	43%	4%	21%	16%	0%	66%	26%	24%	25%	14%	11%	4%
夫非同居 (n=144)	139	59	29	96	30	1	10	31	15	14	7	7	1	1
	97%	41%	20%	67%	21%	1%	7%	22%	10%	10%	5%	5%	1%	1%

(5) はじめての再就職で最も多くの回答があった不安は「子どもへの影響」で、次いで「子どもを預けること」や「家庭生活との両立」への不安が多かった。

表2-3-5 はじめての再就職での不安について（複数回答）

	1	2	3	4	5	6	7
	子どもへの影響	子どもを預けること	家庭生活との両立	体力や健康、年齢	仕事のブランクが長い	職場でのコミュニケーションや人間関係	職業経験や技術・資格の不足
人数(人) (n=167)	105	75	67	57	48	42	26
%	63%	45%	40%	34%	29%	25%	16%

(6) 2回目以降の再就職では、最も多くの回答があった不安は上記(5)と同じく「子どもへの影響」であるが、はじめての再就職に多かった「子どもを預けること」や「家庭生活との両立」といった不安は割合を下げている。「職場でのコミュニケーションや人間関係」の不安だけは割合・順位を上げている。

表2-3-6 2回目以降の再就職である人の不安について（複数回答）

	1	2	3	4	5	6	7
	子どもへの影響	職場でのコミュニケーションや人間関係	体力や健康、年齢	家庭生活との両立	子どもを預けること	職業経験や技術・資格の不足	情報の不足
人数(人) (n=224)	90	78	68	54	39	35	25
%	40%	35%	30%	24%	17%	16%	11%